

**6月定例会**  
**総括質問**  
 主な質問と答弁

金子 修一 議員

**家庭ごみの有料化**

**問** 市の廃棄物対策審議会が、家庭ごみの収集の有料化に関する意見を市長に答申した。有料収集は近隣自治体も実施しているが、本市はどう考えているのか。

**市長** 大磯町・二宮町とのごみ処理広域化計画で「家庭系ごみの有料化」の検討を掲げている。有料化には十分な審議や、広く市民からの意見聴取を行う。

**問** 「戸別収集方式」も導入してはどうか。

**市長** 有料化と合わせて実施している自治体も多い。制度設計には十分な研究と議論が必要と考える。

**小学校の修学旅行**

**問** 県内の小学校で、宿泊を伴う修学旅行がないのは平塚市だけだがなぜか。

**教育長** 校外行事は各学校が計画しており、結果として実施していない。

**問** 教育委員会として、実施を指示できないのか。

**教育長** 保護者との話し合

**平塚クラブ**

いを基に、実施する場合は許可をする。これを機会に、校長会にも議論してほしいと伝えたい。

**給食調理場の民間委託**

**問** 学校給食調理場の民間委託についての考えを伺う。

**学校教育部長** 平成26年4月からの導入に向けて、検討と準備を進めている。

**土沢スポーツ広場指定管理の問題点**

**問** パークゴルフ場をはじ

**白井 照人 議員**

**町内福祉村の成果と課題**

**問** 現在までに13の町内福祉村を立ち上げたが、今後さらに設立していくに当たって課題はあるか。

**福祉部長** 住民どうしが支え合い、助け合う、共助のボランティア精神をいかに浸透させ、理解していただくのが大きな課題である。

**問** 超高齢社会を迎え、今ボランティアをしている方がボランティアを受けられる側に回る時代がいずれやってくる。奉仕する心を持つ市民を育てること、「心を持った人づくり」について考えを伺う。

**市長** これから地域を支えていく子供たちに、そのようなボランティア精神や、地域づくりに取り組む熱意

**空き家・空き地等の適正管理**

**問** 本市には、適正管理されていない空き家・空き地がどれくらい存在するのか。

**環境部長** 問題があると思われる空き家・空き地等は80戸ほどと推察される。

**問** 納税台帳から所有者を特定し、指導できないのか。

**環境部長** 所管部署が管理しているが、個人情報であり、慎重に行うべきである。

**問** 所有者を特定しないことには指導もできない。仕組みをきちんと作っていくべきではないか。

**まちづくり政策部長** 条例の改正や新設も含めて研究していきたい。

**資源ごみの持ち去り対策**

**問** ごみステーションから

拡大などで、利用者の増加による増収に努めたい。

**問** 指定期間は原則5年だが、短縮して赤字の垂れ流しを見直すことも「勇気」ではないのか。

**市長** 予算を使うからには、しっかりと検証して運営する。

**問** 四之宮のグラウンドも県の土地だが、地元の人たちが一生懸命管理している。土沢では、5年の指定期間で1億円以上の赤字が出る。指定期間は3年を提案したい。見直しは市長の英断にかかっている。

**市長** 受益者による負担も含めて十分考えたい。一定期間が経過したら、効率性を

の検証をしたい。

**中学生の警察補導**

**問** 市内中学生の補導件数は、平成23年が1568件、24年が961件で、内容は80%が深夜徘徊、20%が喫煙であった。対応には地域や家庭の協力が必要だと思うが、どのように体制を構築するのか。

**教育指導担当部長** 地域で児童生徒の問題行動や前兆に対応し、指導・支援を行う事業を展開している。家庭への働きかけを強化するため、行政やスクールソーシャルワーカーも連携して予防・改善に努めていく。

日々の活動を写真で紹介

市議会の動き



次期環境事業センターを視察する兵庫県加古川市議会のみなさん

他市議会が平塚市を訪問

平塚市には他市からの行政視察も頻りに訪れます。7月には秋田県由利本荘市、兵庫県加古川市、埼玉県川口市のほか全国各地から市議会議員が訪れ、市の事業や施設などを視察しました。



秋田県由利本荘市議会

三大事業の建設現場を視察  
市役所新庁舎・次期環境事業センター

6月3日に市役所新庁舎と次期環境事業センター(ごみ焼却施設)の建設現場を視察し、多くの議員が工事の進捗状況を確認しました。



平成26年度の一部供用開始に向けて建設が進められる市役所新庁舎(浅間町)

今年10月の本稼働に向け整備が進む次期環境事業センター(大神)

